

四国地区で初開催！

国立国際医療研究センター病院
AMR臨床リファレンスセンター



厚生労働省委託事業 AMR臨床リファレンスセンター・香川県立中央病院 共催 「AMR対策臨床セミナー in 高松」取材のご案内

昨今、薬剤耐性菌が世界的に問題となっており、わが国でも2016年に薬剤耐性(AMR)対策アクションプランが策定されました。昨年4月に厚生労働省の委託事業として設立された国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンターでは、アクションプランを臨床面で実行すべく、さまざまな取り組みを行っております。(AMR情報サイト <http://amr.ncgm.go.jp/>)

今回、四国地区初開催となる「AMR対策臨床セミナー in 高松」を香川県立中央病院とAMR臨床リファレンスセンターの共催で実施します。感染症が専門ではない医師、薬剤師、臨床検査技師などの医療従事者にAMR問題を知っていただき、日本での薬剤耐性菌の現状、抗菌薬の適正使用、薬剤耐性菌に対する感染対策など、身近なところからAMR対策に取り組めるようわかりやすく解説いたします。

つきましては、本セミナーを報道関係者の方々にもご参加いただけるようお席を用意いたしましたので、ご多忙とは存じますが、ご来場を賜りますようお願い申し上げます。

※AMR(Antimicrobial resistance)とは、病原体が変化して抗菌薬・抗生物質が効かなくなることです。

実施概要

名称	AMR対策臨床セミナー in 高松
日時	2018年2月3日(土) 14:00-17:00 (開場13:30~)
会場	香川県社会福祉総合センター1F コミュニティホール 〒760-0017 香川県高松市番町1-10-35 TEL 087-835-3334
参加者	200名 (参加対象：感染症を専門としない医師 (とくに診療所の医師) その他の医療従事者 (薬剤師、臨床検査技師、看護師など))
共催	香川県立中央病院 〒760-8557 香川県高松市朝日町1-2-1 TEL 087-811-3333 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター 〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1 TEL 03-6228-0062
後援	一般社団法人 香川県医師会、一般社団法人 香川県薬剤師会、 一般社団法人 香川県病院薬剤師会、高松市



AMR対策 臨床セミナー in 高松

● 講演プログラム ●

「薬剤耐性(AMR)の現状」 14:00~15:00

具 芳明 (国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター)
ぐ よしあき

「抗菌薬適正使用について」 15:00~16:00

横田 恭子 (香川県立中央病院)
よこた きょうこ

「感染対策」 16:00~17:00

間嶋 由美子 (香川大学医学部 感染対策室)
ましま ゆみこ